

9月21日 火



岩手大学大学院獣医学研究科 動物介在療法公開シンポジウム

(午前) 獣医師向け講演

9:05 ご講演1(80分)

菊水健史先生

「イヌの家畜化に見る遺伝
—文化の相互作用—」

10:40 ご講演2(80分)

永澤美保先生

「イヌはなぜヒトの『最良の友』
になったのか?～社会認知、
絆形成、介在動物としての可能性」

(午後) 学生・一般向け講演

13:35 学生・一般向けご講演(70分)

菊水健史先生

「ヒトとイヌの共生」



麻布大学獣医学部 動物応用科学科
介在動物学研究室 講師

永澤美保先生



麻布大学獣医学部 動物応用科学科
介在動物学研究室 教授
ヒトと動物の共生科学センター センター長

菊水健史先生

オンライン同時開催

場所: 岩手大学農学部 ぼらんホールおよび7番講義室

獣医師の方で来場が困難な場合にはオンラインでの参加が可能です。

一般の方、岩手大学生以外の学生のみなさんはオンラインでの参加のみとさせていただきます。

お申し込みは、下記「岩手大学大学院獣医学研究科」のホームページにアクセスするか、以下のQRコードから登録ページにアクセスをお願いします。 <http://vet.agr.iwate-u.ac.jp/jp/>

※午前と午後、両方の聴講を希望される場合にはそれぞれ登録をお願いします。

《お問い合わせ》

岩手大学大学院獣医学研究科 動物介在療法シンポジウム事務局

山崎真大(小動物病態診断学研究室) 佐々木敬規(岩手大学農学部地域連携推進室) Email: kaizai@iwate-u.ac.jp

〈午前〉



〈午後〉



岩手大学
IWATE UNIVERSITY